

「足や手のつっぱりが生じる場合のそれが改善できるであろう手法についての仮説

二千二十一年二月二十七日

手や足が突っ張る症状が人間にあらわれる場合があるという。普通の人でも関節などへの妙な力がかかると突っ張るだろう。つまり、この症状は、力のかかり方の問題と言えるのではないかと思う。それならば、その力のかかり方をコントロールすれば、その症状は生じないとなる。病気でその力をコントロールできないのであれば、外部から足りない力を加えてやれば、その症状はあらわれないだろう。例えば、電気で力を加えるである。

エイゾウ

eizo@eizo09.com